

ふくし

習志野

平成23年

7/1

No.126

もくじ

- 平成22年度事業報告及び決算報告… P2
- 東日本大震災それぞれの現場から… P4・5
- ふくっぴーがやってきた! …………… P6



人と人が輪でつながり

和を広げる



子育てサロンへ
鯉のぼりの
プレゼント!

わくわく
交流会

4月29日(金)に総合福祉センターで「わくわく交流会～障がい者のアウトドア体験～」を開催しました。晴天の下、69名が参加し、バーベキューとボランティア体験を行いました。

企画総務課・地域福祉課

☎452-4161

ボランティア・市民活動センター

☎451-7899

ボランティア情報 24 時間テレホンサービス

☎452-3999

在宅福祉課

☎453-3838

さくらの家

☎451-3566

H P <http://www1.seaple.ne.jp/nashakyo/>

習志野市社協

検索

E-mail nashakyo4@seaple.ne.jp

編集発行 社会福祉法人 習志野市社会福祉協議会広報委員会
〒275-0025 習志野市秋津 3-4-1 総合福祉センター内
電話 047(452)4161(代) FAX 047(451)8211

平成22年度 事業報告 及び決算報告

事業報告

「地域住民の個々のニーズに応え個々の生活を支え、地域の福祉問題の解決を図る社会福祉協議会の役割」を役職員一同再確認し、社協の基本理念の一つである「協働」を主眼に置いて、地域福祉の推進を図ってきました。

また、3月11日に発生した東日本大震災により、習志野市内も被災しました。災害対応ボランティアセンターを開設し、ボランティアの協力のもと、延べ201件のニーズに対応しました。

具体的な活動例

1. 当事者の社会参加支援

- 当事者への理解をより広めていくために、当事者による出前講座の推進を図り、学校を中心に5件の依頼・派遣
- 地域のグループホーム利用者や特別養護老人ホーム職員や社協支部担当者など当事者を含めた講師を招き、当事者支援ボランティアの育成

2. 利用者の権利擁護の促進

- 福祉サービス利用援助事業及び成年後見制度に関するPRとして、社協支部研修会、高齢者相談員地区会議、当事者団体の定例会等で説明会を実施

3. 子育て支援の展開

- ふくっぴーファミリーサロンでは、通常開館だけでなく、季節ごとにイベントを取り入れ、利用者で見守りボランティアとの交流を通じて親子支援

4. 相談援助事業の推進

- 心配ごと相談所では名刺サイズのPRカードを作成し、社協支部や公共機関に配布
- 年2回の研修会は「法律関連の事例について」「こころの病を抱える人への対応」をテーマに実施

5. 災害ボランティアセンター立上げ訓練の実施と災害対応

- 災害ボランティア団体、社協支部、住民、県内社協、行政等総勢136人で災害ボランティアセンター立上げ訓練とボランティア受入れ訓練を実施

- 3月11日に発生した東日本大震災により、液状化の被害が大きかった秋津・香澄・袖ヶ浦地区を中心に、水の供給、宅内やU字溝等の土砂の撤去などを、ボランティア延べ567人の協力により、延べ201件のニーズに対応

6. 社協全支部事務所設置とOAネットワークの推進

- 平成20年度から取り組んできた社協支部事務所設置とOA化推進の最終年次として、社協全支部に事務所を設置するための準備

7. 福祉機器貸出し事業の見直し

- 介護保険制度等によるレンタル事業者の充実や機器の保管及びメンテナンスの問題を考慮したうえで、介護用ベッドの新規貸出しを9月30日で終了

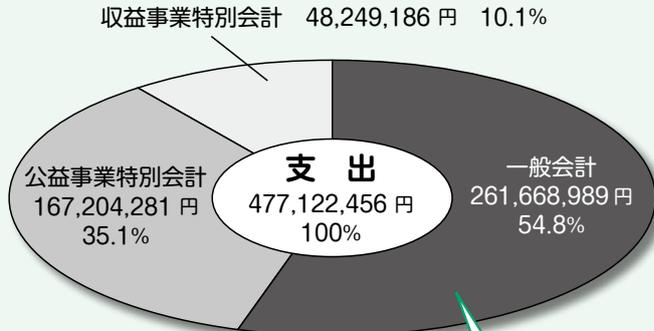
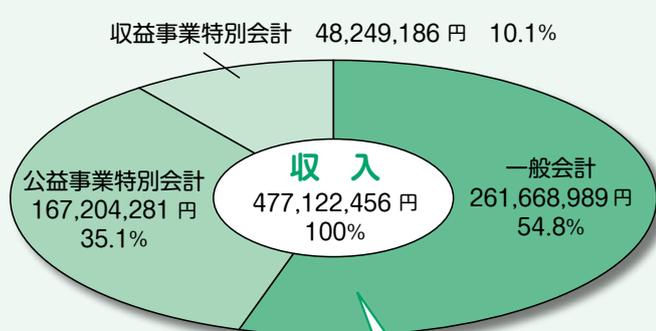
8. 在宅福祉事業の推進

- 各事業のサービスの質の向上につなげるため、利用者及び家族を対象としてアンケート調査を実施

9. 自主財源の確保

- 広報紙やホームページで駐車場空き状況を提供。また住民の利便性と効率的な利用を図るため、空き駐車場の短期貸出を実施
- ふくっぴーショップ（市役所内売店）について、商工会議所の店舗診断及び個別指導を受け、商品構成等の提案事項をいただき、売店販売促進を展開

収支決算内訳



- ① 自主財源
会費（※会費1,635万円については、3ページ参照）・寄付金
事業収入・貸付事業等・その他……35,914,086円
- ② 公費財源
補助金・助成金・受託金……125,063,354円
- ③ 共同募金配分金……13,394,712円
- ④ 法人内部取引……40,305,616円
- ⑤ 前年度繰越金……46,991,221円

- ① 人件費……55,712,465円
- ② 法人運営事業費……11,608,670円
- ③ 地域・団体支援事業……19,617,041円
- ④ 生活支援事業……14,432,321円
- ⑤ 子育て支援事業……275,110円
- ⑥ さくらの家・
いずみの家運営事業……62,981,328円
- ⑦ 共同募金配分金事業……14,894,712円
- ⑧ 法人内部取引……24,328,935円
- ⑨ 財務支出……5,200,092円
- ⑩ その他……6,026,400円
- ⑪ 次年度繰越金……46,591,915円

社協支部活動

1,171万円

- ふれあいいいききサロン活動費
- ひとり暮らし老人食事サービス活動費
- 住民参加型家事援助等サービス活動費 など



福祉サービス利用援助事業

28万円

- 福祉サービス利用援助事業費

※高齢者・障がい者等に対して日常的な金銭管理や福祉サービスを利用するためのお手伝いをしています。



平成22年度の一般会費・特別会費
1,635万円の使いみち
ご協力ありがとうございました

広報啓発活動

109万円

- 広報「ふくし習志野」7月1日号のための印刷費・新聞折込手数料



その他

327万円

- 地域福祉活動を進めるための印刷製本費などの諸経費として使いました。



～ご協力ありがとうございました～(敬称略) (平成23年3月に納めていただいた方々)

特別会費 ●津田沼支部 小林常安、吉川耳鼻咽喉科医院、日工タナカエンジニアリング、高橋荘介、小倉とよ子、習志野都市開発センター、植草米店、大谷整形外科医院、和食瀧もと、両総通信、東漸寺、有賀青果店、太田医院、植草ふとん店、小倉義松、伊藤隆義、澤田歯科医院、植草智子、麻生酒店、飯島功税理士事務所、鶴岡静子、金清堂、三代川栄一、上丸運輸、コトブキコーポレーション、Mr. & フライパン、京成自動車整備、金利商店、三橋隆資、小川コインランドリー、宮崎清輝、美松商事、吉野建設、白鳥製粉、三市商店、三代川清、浅井とし子、小藪英志、塩田謙次、寿々本、村山薬局、千春、大野屋工務店、グッドフェイス菜の花、山野辺みね、植草守、三橋石治、山川平次、三橋利司、遠山サイクル、杉本甚之助、青木重太、山野辺マイル、竹田会計事務所、三橋七郎、三橋繁男、美角薬局、吉野庄一、鈴木専蔵、村山歯科医院、ペにや整体院、ウエクサ、丸靴店、メリー、JA千葉みらい習志野、千葉銀行津田沼支店、千葉信用金庫津田沼支店、吉野園茶舗、パール、三橋美知緒、植田運輸、山一商事、都築モーターズ、岡野商店、竹之内孝子、朝日新聞習志野販売、鈴木喜代秋、三橋茂夫、吉野重次郎、塩田俊一、三橋幹夫 ●大久保支部 薬師寺 ●秋津支部 EX サービス、東洋エンジニアリング ●谷津西部支部 谷津連合町会(餅つき大会募金箱) ●一般会費 ●津田沼支部 津田沼ハイライズ管理組合 津田沼6丁目第1町会 ●鷺沼台支部 鷺沼台3丁目北町会 ●本大久保支部 サクラパーク大久保自治会 ●屋敷支部 屋敷1丁目南町会 ●秋津支部 秋津第1団地管理組合 秋津団地中央自治会 ●赤い羽根共同募金 鷺沼4丁目町会 ●歳末たすけあい募金 津田沼5丁目第2町会、津田沼東パークホームズ 香香館管理組合

平成23年2月1日～平成23年4月30日にご協力いただいた方々

金銭寄付 視覚障害者クライミング世界大会習志野支援委員会 山内佐善 朝倉弓奈 長谷川栄一 長寿社会文化協会習志野会 保由子 さくらの家編み物サークル 芙蓉園募金箱 市役所売店募金箱 社団法人千葉県馬主会 ポートピア習志野(株式会社テックエステート) 小平好子 新鮮市場マルエイ薬台店 アートフラワーサークルひなげし 林節子 さくらナツメロまつり実行委員会 岩田明美 フォールハート シルバー人材センター募金箱 鴻巣法子 津田沼南口商店会

物品寄付 近藤和枝 あいおいニッセイ同和損保役員一同 株式会社日立産機システム

東日本大震災

それぞれの現場から

東日本大震災は各地に甚大な被害をもたらしました。震災後約1ヶ月の福島県へ業務応援に行った社協職員と、習志野市での土砂撤去のボランティア活動に携わった方、それぞれの現場レポートを紹介します。

災害レポート ～福島県いわき市～

社協職員 長尾 一輝

平成23年3月11日午後2時46分、この日起きた大きな震災は、人々の生活を大きく変えました。

震災から約1ヵ月後の4月18日から23日まで、私は被災地での福祉資金貸付相談業務の応援職員として、福島県いわき市へ行ってきました。

港には、座礁したまま放置された船、陸地で横たわった船、崩壊した市場、散乱した漁の道具。海岸近くの住宅地では、1階部分が流された家、ひっくり返った車両、壊滅したコンビニエンスストア、傾いた信号機、崩壊し流された家の残骸、道路側道に集められたがれきの山、1階部分が浸水したと思われる老人施設、旅館、工場、そして火災で焼け焦げた住宅地など、まちが一瞬にして崩壊した事実が目の前にあり、言葉では言い表せられない光景がそこにはありました。

業務期間中は、朝8時半から夕方まで相談者がひっきりなしに事務所へ訪れ、『住むところを失い、会社も津波で流され、これからどのように生活をしていけばいいのかわからな

い』との相談が相次ぎました。4月のいわき市内の福祉資金貸付は、約7,800件にのぼっています。

震災から3か月が経過し、まちは復興に向けて動き始めていますが、津波で住む家を失った方、福島第一原発の影響で自宅に戻れず避難所での生活を余儀なくされている方、そして仕事を失い、今後どのように生計を立てていけばいいのかが路頭に迷っている方も多くいるのが現状です。

被災された方が以前の生活を取り戻すためには多くの支援が必要不可欠です。まだまだ時間がかかりますし、多くの方々からの支援が必要だと思います。

まちの復興は、始まったばかり…。これからも被災地を応援していきたいと思っています。



平成23年4月 いわき市内にて撮影



赤い羽根共同募金豆知識

被災された方々に義援金が届けられるまで



赤い羽根共同募金は、毎年10月1日～12月31日に実施されるだけでなく、大規模災害が起きた場合に義援金をお受けしております。

習志野市社協は、千葉県共同募金会習志野市支会として、今回の東日本大震災に関わる義援金をお受けしており、寄せられた義援金は、下記のとおり被災された方々に届けられます。

寄付者

千葉県共同募金会習志野市支会
(事務局：習志野市社協)

千葉県共同募金会

中央共同募金会
(東日本大震災に関わる義援金を集める実施主体)

被災地都道府県の義援金配分委員会
(第1次配分の考え方をもとに、配分対象や方法を決定)

被災された方々へ

義援金は、平成23年9月30日までお受けしております。

義援金の納入方法や、その他お問合せは、地域福祉課までお願いいたします。



中央共同募金会とは？

都道府県共同募金会の連絡調整機関です。このたびの東日本大震災に関わる義援金を募集する実施主体です。

千葉県共同募金会とは？

毎年行なわれる赤い羽根共同募金の募金活動を行ない、集まった募金の助成を行なっています。このたびの東日本大震災に関わる義援金は、中央共同募金会と連携をとり、募集をしています。

千葉県で被災された方への義援金

千葉県共同募金会では、独自に千葉県で被災された方への義援金を募集しています。

学識経験者、被災都道府県、中央共同募金会、日本赤十字社などのメンバーによる「義援金配分割合決定委員会」の審議で、配分金額が決まりました。

東日本大震災 第1次配分の考え方

- 死亡・行方不明者 (一人あたり) 35万円
 - 住宅の全壊・全焼・流出 (1世帯につき) 35万円
 - 福島第一原発から半径30キロ圏内すべて (1世帯につき) 35万円
 - 住宅の半壊・半焼 (1世帯につき) 18万円
- 今後、義援金の推移を見ながら、第2次・第3次配分が検討される予定です。

災害レポート ～習志野市袖ヶ浦～

ボラセンはリレーのバトン

ボランティアO（女性・50代）

3月26日土曜日、風の強い良く晴れた一日でした。災害対応のボランティアセンターには、続々と多くの人が集まりました。ボランティア心得の説明が終わり、その場で経験者などがリーダーとして選出され、そのリーダー率いる小グループで、目的地へ向けて三々五々出発しました。皆、長靴にスコップ、配布された眼鏡とマスクのいでたちです。

今回のボランティア活動は、液状化で側溝に詰まった土砂をかき出して、土のう袋につめる作業です。土砂の撤去という力仕事ではありますが、女性も奮闘していました。参加者は、ボランティアセンターは初耳という人から、以前に経験があった人まで様々でした。年齢層も小学生から70代までと幅広く、小学生の男の子は大人顔負けで作業をし、女子高生・男子高生も頑張っていました。

土のう袋は土砂を入れすぎてしまうと重くなり、動かせなくなるため、思ったより作業が大変で、とても重労働でした。しかしグループのリーダーが、こまめに声かけをし、作業をスムーズに行なうための雰囲気づくりをしてくれたため、グループ全体がまとまって活動できたように思います。人の役に立ったことや積み上げられた土のうをみて達成感を感じられ、終了後、参加者同士でボランティアをして良かったねと互いをねぎらいました。



依頼をされた方たちはそれぞれ、高齢でとても一人ではやりきれない、ご家族が遠くにいるなど、お困りごとが重なっていました。そのよ



うな中、大勢で一気に作業を行なった私たちに、最大の感謝の言葉と気持ちを表して下さいました。

思い切ってボランティアを始めて良かったと感じています。このようなことを取り次いで、背中を押してくれたボランティアセンターへの見方・感じ方が変わったのは、私一人ではないと思います。ボランティアセンターは、リレーのバトンのように人と人をつないでいるのだなと感じました。

（投稿より）

ボランティア・市民活動センターより

ボランティアを行なって貴重な体験が出来た、ボランティアの見方が変わった、というご意見は、とても嬉しく感じます。

このように求める人と求められる人の取次ぎをボランティア・市民活動センターは行なっています。参加者からは「もっとPRをしたら、ボランティアを求める人やボランティアをしたい人のためになるのではないか」といったご意見も頂きました。また初めての参加で、敷居が低くなったと感じ、これからも参加していきたいと感じてくださった方もいます。

今後もより多くの方に利用していただけるように取り組んで参ります。



千葉県共同募金会災害見舞金の支給について

千葉県共同募金会習志野市支会では、千葉県共同募金会災害見舞金を支給しております。

対象となる方 り災証明等を参考にします。

- 住家の全壊または全焼の世帯 10,000円
 - 住家の半壊または半焼の世帯 5,000円
 - 死亡の方 10,000円 ●重傷の方 5,000円
- 要件により金額が変更となる場合があります。

申込方法

千葉県共同募金会習志野市支会までお問合せください。支給方法についてご案内します。

申込期間

平成23年9月30日（金）まで

問合せ：千葉県共同募金会習志野市支会 TEL 452-4161

訂正とお詫び

6月4日発行の「ふくし習志野」臨時号4ページに誤りがありました。

最下段右記事「東北関東大震災義援金の募集について」の見出しが、正しくは「千葉県共同募金会災害見舞金の支給について」でした。訂正してお詫びいたします。

ふくっぴーがやってきた!

6月12日(日)「これが吹奏楽だ!」に初めて登場したよ。
これから習志野のまちにどんどん登場していくから楽しみにしててね。
今日は僕を「大解剖」!いろいろな角度から僕のことを紹介するよ。みんなよろしくね!



耳

ピンクのハート模様がチャームポイント。
習志野市のみんなのお悩み、困ったことなどをいつでも聞こよ。

ステッキ

ふくっぴー一家に代々つたわる愛と魔法のハートステッキ!
みんなの願いごとをかなえちゃう!?

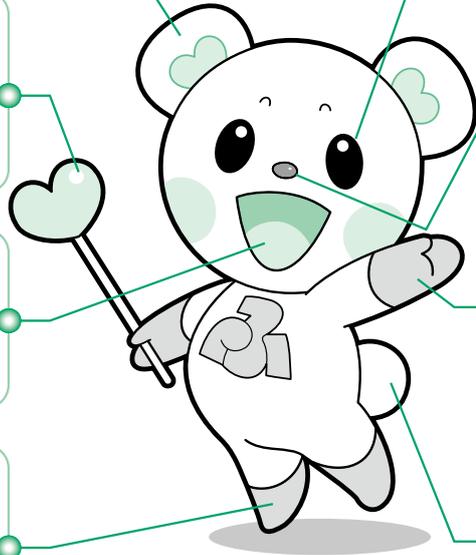
くち

いつもにっこり元気いっぱい!
笑顔の輪を広げたいな。

足

天使のようにふわふわ浮いているよ。
ジャンプしたり、楽しくスキップするのが大好き♡

ふくっぴー 大解剖



目

いつもキラキラ!
困っている人を見たら、放っておけない鋭いセンサー付き。
みんなの暮らしをよく見るために大きな目をしているんだよ。

鼻

黄色くてびかびかのお鼻。
おいしそうな香りに敏感!

手

お友だちと握手するのが大好き♡
ふくっぴーと握手するとハッピーになれるかも!?

しっぽ

まんまるふかふかのしっぽ。
後ろの情報もしっかりキャッチ!
でも握られると…(ヒミツ♡)。

名前: ふくっぴー

性別… 男の子
誕生日… 平成16年1月1日
年齢… いつでも育ち盛り
出身地… ふくふく王国(現住所: 習志野市秋津)
家族… 祖父、祖母、父、母、双子の弟妹の7人家族

趣味… 習志野市内のウォーキング
好きな言葉… ありがとう
好きなこと… みんなと握手すること
好きな食べ物… ふくっぴーパン(市役所の売店で売ってるよ!)
夢… 習志野市をみんながもっともっと
幸せに暮らせるまちにすること



平成23年度 千葉県介護支援専門員実務研修受講試験

- 試験日時 10月23日(日) 午前10時~正午
- 受験資格 医療・保健・福祉分野の有資格者で一定期間以上の実務経験のある方
- 申込書類配布期間 6月27日~7月29日
- 申込書配布場所 県社会福祉協議会、県保険指導課、各県健康福祉センター、市町村介護保険担当課、市町村社会福祉協議会
- 申込受付期間 6月27日~7月29日(当日消印有効)
簡易書留による郵送受付のみ
- 問合せ先 千葉県社会福祉協議会 043-204-1610

平成23年度 第1回「福祉のしごと就職フェア・inちば」

千葉県福祉人材センターでは、福祉施設・事業所等に就職を希望する方を対象に、「福祉のしごと就職フェア・inちば」を開催します。

- 開催日時 7月16日(土) 午後1時~4時
- 会場 幕張メッセ国際会議場 千葉市美浜区中瀬2-1 (JR京葉線海浜幕張駅から徒歩5分)
- 参加方法 参加費無料 当日直接会場へお越しください
- 問合せ先 千葉県福祉人材センター 043-248-1294

第4回 SUZUKI AWARD 鈴木金属工業株式会社 地域社会貢献賞 受賞

おめでとう
ございます!

朗読サークル言の葉会様

朗読サークル言の葉会（会員数 19 名）は、今年で 26 年目を迎えます。

幅広く朗読を学び、朗読を通してボランティア活動を行ない、リスナー（視覚障がい）の方々との交流・親睦を深めております。今回 25 年の活動が認められ、去る 5 月 9 日に東習志野の鈴木金属工業株式会社にて、表彰式が行われました。当日は、表彰式のほかに、会の活動紹介や実際に図書朗読が行なわれました。

設立当時の会員である湯浅朋子さんは「私もリスナーの方から、たくさんの元気をもらっています。今回の表彰を励みにしてさらに頑張っていきたいです。」と話していました。

言の葉会の活動

- ①「声のふくし習志野」の録音及び発送
 - ②オリジナルテープ「言の葉だより」製作及び発送（年 4 回）
 - ③テープ図書製作及び貸出し
（318 タイトル テープ総数 2,778 巻）
 - ④対面朗読 毎週水曜日
 - ⑤リスナーの方（視覚障がいの方）との交流親睦会
 - ⑥ボランティア情報 24 時間テレホンサービスへの声の協力
- 活動の問合せは、三宅（電話 493-4567）まで



◀ 鈴木金属工業のワイヤでできたバラのトロフィー。花びらもすべて極細線メッシュというワイヤで出来ており、1 本が髪の毛の約 1/4 (20 ミクロン) の細さで作られている。



ひとくちメモ



「これすい」へのご来場 ありがとうございました

6 月 12 日（日）に開催した「これが吹奏楽だ！」は、約 2,800 名の方にご来場いただきました。収益金は社会福祉事業の推進、習志野市災害義援金、タスカルーサ市災害救援義援金のために寄付させていただきました。



福祉イベント実行委員会

保育ボランティア募集

あかしあ・あじさい・ひまわりの各学園内で、園児の兄弟姉妹（0～3 歳位）を保育する活動で 1 回につき 1～2 時間の活動です。

【問合せ】

ボランティア・市民活動センター



24 時間ボランティア情報 ☎452-3999

自動音声テープによるボランティア情報（2 週間毎に内容更新）を 24 時間、毎日提供しています。活動情報としてご利用ください。



SOHO デザイナー募集

☆業務拡張につき、ご自宅でDTPデザインができる方を募集しています。（委細面談）

【応募条件】

- 1、パソコンをお持ちで、ファックス及びインターネット環境（ブロードバンド）が整っている方。
- 2、Adobe Illustrator CS以上、Photoshopを使った実務経験がある方。

【お問合せ】 TEL 04-7166-4411（10:00～18:00）
株式会社 京葉広告社（担当/ミツツカ マサヒロ）

大切なお住まいを安心してリフォームしていただくために、常にお客さまの立場に立って誠意をもって対応させていただきます。

こんな方は是非一度ご連絡下さい!

- 手すりの取り付け、バリアフリー化などの介護リフォームを考えている方
- 屋根の補修・軽量化を検討されている方
- 築年数が経ち、色々気になる所が出てきた方
- 外壁のヒビや門扉が心配な方
- 太陽光発電・家庭用蓄電池に興味がある方
- 初めてで、何から進めて良いか分からない方
- 耐震リフォームのことを知りたい方
- リフォームが建替えて迷っている方

デザインリフォーム **コスモステクニカ** ㈱

0120-81-1741

水曜定休 〒277-0005 千葉県柏市柏 6-9-19 コスモステクニカ 検索

習志野市内は**5,000円以上**で配達致します
慶のお弁当は手作り中心に、老若男女、誰にでもご満足いただけるよう豊富なメニューをご用意しております。（650円～）

お弁当1個につき、お茶又は水(ボトル)をサービス!!



☎ **047-440-3880**

24時間配達承ります! 詳しくはお電話にてお問い合わせください。

有限会社 慶
本社 所在地 〒340-0023 埼玉県草加市谷塚町1514番地
工場 所在地 〒274-0806 千葉県船橋市二和西2-24-10
TEL 047-440-3880/FAX 047-440-3890 営業時間 午前9:00～午後7:00



募金活動を通じて、ボランティアをしてみませんか？
ボランティアデビューの方も大歓迎！！

共同募金ボランティア 養成講座

毎年10月1日から始まる赤い羽根共同募金は、地域の方々が集め、私たちの町の福祉に還元される募金です。

日常の福祉活動だけでなく、災害時には、お見舞金の支給や、被災地の災害復興を支援するためにも活用されています。

駅前や、お店の前、地域のお祭りなど、多くの方たちが集まる場所で一緒に募金活動をしてくださるボランティアの養成を行ないます。

4・5ページにも、
共同募金のことが
書かれているよ。
ぜひ、読んでみてね！



日 時	主な内容
①9月8日(木) 午前10時 ～ 午後12時	赤い羽根共同募金のしくみと使いみち、募金活動の準備
②10月20日(木)	募金活動のふりかえり ほか

※上記2日間の他、街頭募金やイベント募金活動に数日ご参加いただけます。

- 会 場** 総合福祉センター 2階研修室
(秋津3-4-1)ほか
- 対 象** 市内在住、在勤または在学の方で、ボランティア活動や地域福祉に関心のある方。
上記2日間の講座の他に、街頭募金やイベント募金活動に参加できる方。
- 定 員** 30名(先着順)
- そ の 他** 動きやすい服装(ズボン、スニーカー)でご参加ください。
- 締 切** 8月31日(水)
- 申込み・問合せ** ボランティア・市民活動センター



初めての方、ブランクのある方歓迎します。

条 件 ホームヘルパー養成研修2級課程以上を修了した方、または介護福祉士。市内及び隣接地域在住で、心身ともに健康な概ね61歳までの方。

内 容 高齢者・障害者ホームヘルプ事業
活動可能日・時間帯

月～日曜日 午前7時30分～午後7時で都合のよい時間

短時間でもOK！土・日働ける方歓迎

時 間 給 身体介護型：1,520円

生活援助型：1,110円

月間勤務時間数により「固定給」や一時金の追加支給、活動記録簿作成料の支給あり。

選考方法 面接等

申込方法 申込用紙に所定の履歴書等を添えて提出。

※申込みは随時受け付けます。

問 合 せ 在宅福祉課

ふくっぴー ★クイズ★



Q 問題だよ！
ほくの好きな食べ物は何でしょう？

①ニンジン ②ふくっぴーパン ③いちご

答え・住所・氏名(ふりがな)・連絡先を書いて郵送(消印有効)、FAX、Eメールのいずれかで7月31(日)までに応募してね。正解者のうち5名の方にエコバック『おでかけふくっぴー』をプレゼント。正解及び当選者は「ふくし習志野」10月1日号で発表するよ。

前号の正解と当選者

〈正 解〉②習志野高校

〈当選者〉貝塚マサ子さん、堀江敬子さん、菊地好徳さん、渡辺英里子さん、小関良光さん
おめでとうございます。

編集すんで、夜が明けて…

できるときにできることを…今回の震災で痛感していることです。液状化による土砂撤去のボランティアに参加したことをきっかけに、他のボランティア活動にも参加して下さるようになった方がいます。この思いとつながりを大事にしていきたいと思っています。(N)